



(公社)村山法人会
ニュース

令和5年1月31日

発行 公益社団法人 村山法人会
〒995-0035
村山市中央1丁目3番5号
TEL 0237-55-2555
FAX 0237-55-2444
E-mail:mura-hjk@amber.plala.or.jp
URL http://www.murayama-houjinkai.or.jp

きたむらやま

謹賀新年

Vol.64



写真提供：大石田町

ふるさと
ズームアップ

キッズタウン大石田 (大石田町)

キッズタウン大石田実行委員会(高橋堅代表)は、職業体験を通して子どもたちの将来の職業選択に役立ててもらおうと「キッズタウン大石田」を開催しています。キッズタウン大石田の開催は今年で11回目を迎え、子どもたちが日ごろ触れ合うことのできない職業や働いている人と触れ合うことができるイベントとして、地域の人々に親しまれています。

会場には、銀行や接骨院などのさまざまな業種の事業所のほか、大石田中学校生徒会や高校生ボランティアサークル二十四孝PARTⅡなどのブースが出展され、子どもたちは働くことについて楽しみながら学びました。

新春のごあいさつ



公益社団法人村山法人会

会長 岡田 誠

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、会員並びに関係各位の皆様より深いご理解と温かいご支援を賜り、心より厚くお礼を申し上げます。

昨年に引き続き新型コロナウイルスに翻弄された中で迎える新年となりましたが「危機感を持ちつつも正しい感染症対策を行い、普段どおりの生活を維持する」という新たなスタイルになってきました。コロナの長期化に伴う社会の様々な変化に対応しながら、皆様が心豊かに暮らせるよう願います。

昨年の事業は、感染防止に配慮し限られた範囲での活動ではありましたが、徐々に持ち直してきております。

11月に「税を考える週間記念講演会」を実施し、喜劇俳優大村崑氏より「崑ちゃんの元気でっか！健康で明るく生きるコツ」と題してご講演をいただきました。とても91歳とは思えない軽快なトークと動きで会場を沸かせ、元気の秘訣を数々紹介してくださいました。村山市民会館小ホールを会場に約130名の方々に聴講いただきました。

税制改正要望においては、志布隆夫村山市長と直接面談し、要望内容について会談を行っております。要望の内容は、ポストコロナの経済再生と財政健全化、持続可

能な社会保障制度の確立、中小企業の活性化に資する税制、本格的な事業承継税制の創設、等々を強調したものとなっております。

「税に関する絵はがきコンクール」は、女性部会を中心となり進めている事業で、今回で15回目をむかえます。応募いただいた全作品を確定申告期間中は村山税務署内に展示し、その後は村山駅2階ふるさとふれあい学習館において一般の方々への公開を予定しております。

「キッズタウン大石田」への事業参画は、青年部会を中心となり行っており、参加した子供たちから簡単な「税金クイズ」に挑戦していただき、税に関する理解を深めていただきました。

法人会の基本である「税」を軸足とした事業活動は、地域社会貢献事業として大変意義深いものであります。

今年度も、公平で健全な税制度の実現に向けての提言活動、インボイス制度（適格請求書等保存方式）についての周知・広報等を引き続き実施し、租税教室や税に関する絵はがきコンクールにおいては更なる充実に向けて活動してまいります。そして11月に開催される「全国青年の集い山形大会」に向けての準備を県内各法人会と連携し進めてまいります。

より一層公益目的に沿った事業の充実に向けて、関係団体皆様のご協力をいただきながら、会員皆様と共に取り組んでまいりたいと思っておりますので、本年も一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます

最後に、皆様の限りないご発展とご健勝を祈念し、挨拶とさせていただきます。



青年部会

部会長 青木 大作

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は青年部の活動に多大なるご協力とご理解を賜り、心より厚くお礼申し上げます。皆様にとりましても実り多き一年であります様に、心よりお祈り申し上げます。

昨年も長く続く新型コロナウイルス感染症の影響を受け多業種にわたり多くの深刻な影響・被害を受けておりますが徐々に日常生活・経済活動も正常化に向かっているように思えましたが、加えてロシアのウクライナ侵攻・円高に伴う原材料・エネルギー費の高騰など会員皆様におかれましても心身ともに大変にお疲れになっているのではないかと案じております。一日も早い事態の収束を願っております。

未だにハッキリとした収束見通しがたたない中ではありますが、昨年11月には「全国法人会青年の集い沖縄大会」が開催され全国より青年部会員が集まり式典・講演などが無事に行われ法人会のみならず多くの活動・イベントが全国各地で再開しております。

昨年は、今年「全国法人会青年の集い」が山形にて開

催されることもあり村山法人会青年部会からも会員皆様のご理解・ご協力を頂き多くの部会員と共に沖縄大会に参加し山形大会のPRや全国各地より集まった青年部会員と交流を深めてまいりました。もちろん山形大会にて担当いたします宿泊・エクスカーション・交通委員会に必要な箇所も状況観察させて頂きました。山形大会では沖縄大会での経験・観察も活かし大会成功の一助となるよう青年部会員皆さんと共に確りと取組みたいと思います。

今年は山形大会もあり活動内容も盛り沢山となっておりますが、近年依頼される小学校が増えております小学校での租税教室や職業体験イベント「キッズタウン大石田」では真剣な目で話を聞き質問をしてくれる子供たちにより解り易く税の必要性・大切さを感じてもらえるよう工夫しながら活動していきたいと思います。

最後になりますが私たち青年部は各種セミナー・講演会・租税教室等を通じ若手経営者や次世代経営者が親睦を図りあらゆる情報を共有し企業経営・発展・地域の将来など年齢・業種を超えて多くの事を語り合える場であります。私も先輩方や部員皆様との会話から多くを学び知ることができ、大変参考となっております。もっと多くの方と語り合えたたらと考えております。法人会員の皆様には是非とも後継者の方・取引先の方の入会を勧めて頂けたらとお願い申し上げます。

本年も皆様の一層のご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。



村山税務署
署長 酒井 智也

年頭に当たりまして、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

公益社団法人村山法人会の会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から、e-Taxの普及や租税教室をはじめとする税の啓発・広報活動を含む税務行政全般にわたりまして、深い御理解と多大な御協力を賜っておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。本年も、昨年に引き続き、力強い御支援を賜りますよう何卒よろしくお願ひいたします。

改めて申し上げるまでもございませんが、国税庁の使命は、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ことであり、その使命を的確に果たすためには、税務行政を取り巻く経済・社会の変化に柔軟に対応していくことが重要と考えております。そして、昨今の社会全体のデジタル化の進展を踏まえ、国税当局においては、デジタル化のメリットを生かした「納税者の利便性の向上」と「税務行政の効率化・高度化」を実現していくために、e-Taxをはじめとする業務のデジタル化を更に強力に推進していく必要があると考えております。

特に、e-Taxのうち、キャッシュレス納付につきましては、法人税のe-Taxによる申告が9割を超える一方で、

2割程度の低い利用率に止まっております。例えば、キャッシュレス納付の一つであるダイレクト納付は、国税の場合はe-Tax、地方税の場合はeLTAXを利用して、事前に届出をした預貯金口座からの（即時又は指定した日の）振替により、簡単な操作で税金を納付することができ、（地方税の場合には、）全ての都道府県・市区町村へ一括して納付可能にもなる大変便利な電子納税の手段です。

是非、御利用中のe-Taxシステムのメリットを少しでも多く感じていただきたく、来る令和4年分のスマホを利用した確定申告とともに、キャッシュレス納付の利用拡大にも御協力を賜りますようお願いいたします。

また、令和5年10月から開始されるインボイス制度につきましては、事業者の皆様に制度の内容を正しく御理解いただいた上で、それぞれの事業実態に応じた準備を進めさせていただくことができるよう、周知・広報や説明会開催に取り組んでいるところでございます。

皆様からも、御検討がお済みでない様子の取引先事業者の方々には、登録の要否を検討の上、登録する場合のe-Taxによる早期登録申請について、お声がけいただきますようお願いします。

本年もまた、感染症対策を徹底しつつ、確定申告の時期がやってまいります。会員の皆様方の御健勝とともに、公益社団法人村山法人会の益々の御繁栄を御祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



女性部会
部会長 佐藤 智子

新年あけましておめでとうございます。村山法人会会員の皆様におかれましては、恙なく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から女性部の活動にご理解とご協力を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

昨年は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響を多くの企業が受け、引き続き大変な一年だったのではないでしょうか。

また、ロシアによるウクライナ侵攻から11か月を迎えようとしています。ロシアのミサイル攻撃を受け想像を絶する厳しい生活を強いられているウクライナの人々。日常の生活が奪われるという理不尽な現実に心が痛み、一刻も早く収束して欲しいと願うばかりです。更にそれに伴う原油高、物価高騰も私達の生活や企業活動に大きな影響を及ぼしていて、今年も益々厳しくなるのではないかでしょうか。

さて、女性部の活動として4月には、「法人会全国女性フォーラム静岡大会」が開催され出席してまいりました。全国から多くの会員が集い気持ちを新たにしました。

租税教育活動の一環として取り組んでいる小学生を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」や青年部を主体とした「租税教室」も行いました。「税に関する絵はがきコンクール」は、昨年度より授業の関係上早い時期に開催され、村山税務署管内において西郷小学校の須藤

蘭さんが「東北六県法人会連合会山形県連会長賞」を受賞されました。

「税」は、国民みんなを支えてくれる大切なものです。これからも女性部会員一丸となり啓発活動を続けていきたいと考えております。

12月には、第2回目となる「フードドライブ」を実施し、ご協力いただいた食品等は、東根市社会福祉協議会へ寄付し食の支援を必要としている方々へ提供して頂きました。

また「税を考える週間」として喜劇俳優の大村嵐氏による「嵐ちゃんの元気でっか！」の記念講演が行われました。健康で明るく生きるコツを人生のエピソードも交えお話ししてください、会場は温かい笑いに包まれていました。

今年は、10月よりインボイス制度が始まります。インボイス発行事業者となるためには、原則3月31日までに登録が必要となります、事業形態に合わせ検討し早めの準備をお願いいたします。また、e-Taxでの申請や申告も推進していますのでご検討下さい。

最後になりますが、皆様の益々のご発展とご健勝を心より祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。



「税に関する絵はがきコンクール選考会」
(令和4年10月24日)

『税を考える週間』記念講演会



講師：喜劇俳優 大村 崑氏

(令和4年11月16日：村山市民会館小ホール)

最後に全員で
「元気ハツラツ～！！」

「崑ちゃんの元気でっか！健康で明るく生きるコツ」と題しての講演会を実施。
とても91歳とは思えない軽快なトークと動きで会場を沸かせ、元気の秘訣を紹介してくださいました。

「令和5年度税制改正に関する提言活動」

公平で健全な税制の実現を目指して会員企業の意見や要望を反映しながら、税のあるべき姿や将来像を見据えて建設的な意見を提言しその実現を訴えております。法人会の提言活動は、中小企業の活性化に資する税制の構築に寄与しています。



志布隆夫 村山市長：(右)
12月1日(木)

岡田会長(中央)並びに渡辺副会長(左)
の両名にて、提言書を手渡しました。

令和5年度税制改正スローガン

- ポストコロナの経済再生と財政健全化を目指し、税財政改革の実現を！
- 適正な負担と給付の重点化・効率化で、持続可能な社会保障制度の確立を！
- 厳しい経営環境を踏まえ、中小企業の活性化に資する税制を！
- 中小企業にとって事業承継は重要な課題。本格的な事業承継税制の創設を！

詳しい提言内容につきましては、当会ホームページからご覧いただけます。

『法人会全国大会』への参加派遣

第38回法人会全国大会(千葉大会)

- 10月13日(木) 2名参加
- 会場：千葉県幕張イベントホール



第16回女性フォーラム(静岡大会)

- 4月14日(木) 2名参加
- 会場：静岡県ツインメッセ静岡



第36回青年の集い(沖縄大会)

- 11月24日(木)～25日(金) 11名参加
- 会場：沖縄県 沖縄アリーナ



次期開催地 山形大会へのPR活動の様子



事業活動フォト

税務セミナー

■「決算法人説明会」並びに 「インボイス制度について」

- 令和4年9月13日(火)
- 会場：村山市民会館 小ホール
- 講師：村山税務署 担当官



■「インボイス制度の概要と 電子インボイス対応に向けた実務対応」

- 令和4年10月18日(火)
- 会場：村山市商工会2F
- 講師：税理士法人トリプル・ワイン顧問 星 叢氏



税の啓発活動

(青年部会)『キッズタウン大石田』への参画

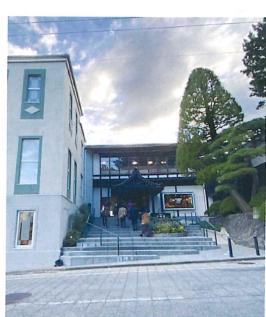
○令和4年10月23日(日)大石田町民交流センター虹のプラザにて開催されたイベントに参画。子供たちから、簡単な「税金クイズ」に回答してもらい、約160名が参加。国税局の“ゆるキャラ”「イータ君」も参加し会場を盛り上げました。



(女性部会)

視察研修

○令和4年10月25日(火) 酒田市への視察研修
部会員の交流を目的として、新型コロナウイルス感染症対策を行い実施。
「玉簾の滝」「庄内北前ガニ」「おりびと口ヶ地」等を視察研修しました。



地域社会貢献事業

『食料品等の寄贈』(フードドライブ)

○令和4年12月14日(水)東根市社会福祉協議会へ寄贈
食品ロスの削減を推進するため、フードドライブ(食の回収)を実施し、東根市社会福祉協議会を通じて食支援を必要とされている方々に届けていただけるよう寄贈しました。会員並びに女性部会員の方々より、たくさんの食料品等を寄せいただきました。

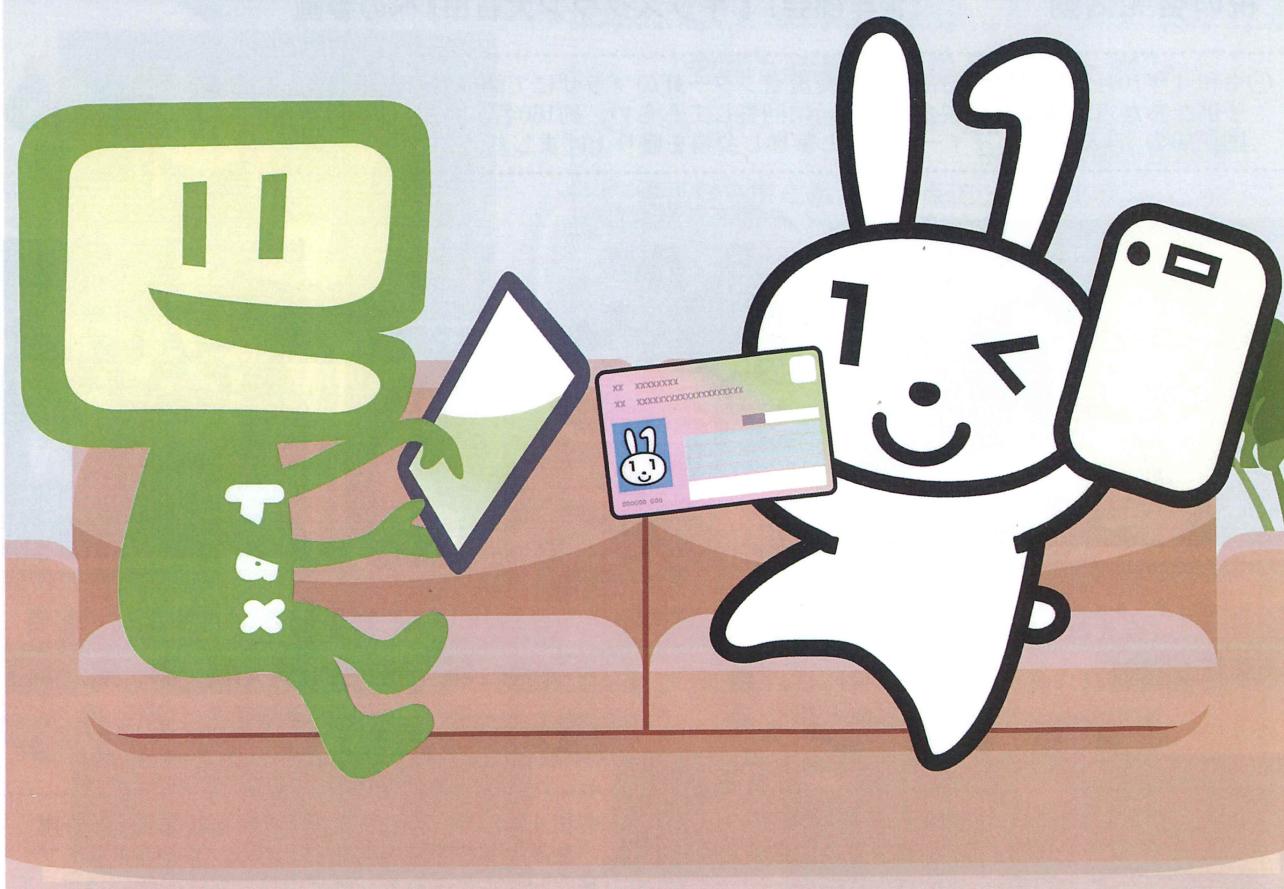


(左)東根市社会福祉協議会 常務理事・事務局長 森谷健氏
(右)女性部会長 佐藤智子

令和4年分

確定申告

スマホ
とマイナンバーカード
でe-Tax!



申告納税

所得税および
復興特別所得税・
贈与税

令和5年 3月15日 水 まで

消費税および
地方消費税
(個人事業者)

令和5年 3月31日 金 まで

事業税・住民税の申告期限: 令和5年3月15日(水)まで

確定申告に関する質問は
AIチャットボットの
『ふたば』にご相談ください。

詳しくは国税庁ホームページを
ご覧ください。

確定申告 検索



確定申告会場への
入場には
整理券が
必要です。

(申告書等の提出のみ
の場合は不要です)

LINEなら
事前発行
できます。

整理券は
各会場で
当日
配付します。



税務署・都道府県・市区町村

会員さんからこんにちわ

有限会社 湯舟沢温泉

■代表者 代表取締役 大泉洋一
 ■住所 〒999-0001 村山市大字土生田2040番地
 ■TEL 0237-58-2439
 ■FAX 0237-58-2441
 ■URL <http://www.yubunesawa.com>
 ■営業時間 宿泊 in 15:00 ~out 10:00
 日帰り温泉 11:00 ~ 16:00
 ■定休日 水曜日



●どんな仕事をする会社ですか？

文政二年春(1819年)先祖の四郎左衛門の夢枕に、讃岐の金毘羅様の化身が現れ「東にある沢に湧きでる泉の水で沐浴すれば身体のできものもたちまち治るであろう」とのお告げがあった。(袖崎の郷土誌)以来、代々守り続ける山間にある一軒の温泉旅館です。
 お仕事は、宿泊、日帰り食事付、日帰り温泉を営んでおります。
 泉質は、単純硫黄冷鉱泉 / 20°C PH値9.6~10.0でお肌がすべすべになり美肌効果抜群。



●フリートーク

湯舟沢温泉の泉質を利用して「湯舟沢温泉ミスト」を2020年1月に商品化しました。このミストは、村山市の産学官連携「Rose Project」内で生まれたものです。美肌の秘密は4大美人泉質のうち3つをカバー(炭酸水素塩泉、硫黄泉、PH値7.5以上)更に、自然湧出とレアな冷温泉の好条件も加味しています。
 私たちの足元の財産である温泉を持ち歩き“いつでも、どこでも、シューシュー”

けんじ脳神経クリニック

■代表者 院長 伊藤健司
 ■住所 〒999-3763 東根市神町中央1丁目8番11号
 ■TEL 0237-53-6718
 ■FAX 0237-53-6719
 ■URL <https://kenji-clinic.com>
 ■e-mail higashine-jinmachi@kenji-clinic.com
 ■診療時間 午前 8:30 ~ 12:00 月~土
 午後 14:00 ~ 17:30 月・火・木・金
 ■休業日 水・土の午後 日曜 休日



●どんな仕事をするクリニックですか？

主にMRIを使用して診察しております。
 頭痛、めまい、認知症を含め、脳に関する心配な際はなんでもご相談ください。
 頭痛の治療は得意分野で多くの方から感謝の声をいただいております。
 大きな病院での手術や入院治療後のフォローアップ、外来治療も行っております。
 高血圧の治療も得意分野です。高コレステロール血症、糖尿病などの治療、生活指導もなるべくわかりやすい様に行っております。
 将来、脳卒中や心筋梗塞など危険な状態にならないように、正しく予防、正しく治療を心がけております。



●フリートーク

健康の維持のためには、健診・ドックだけでは不十分であり、今、脳ドックの重要性が高まっております。
 当院は北村山地域から最上地域内に唯一、脳ドックを行っているクリニックです。頭の専門医として適切に、その方にあった説明と指導提案を行っております。
 脳卒中、認知症の予防として当院脳ドックをご利用ください。

プレーバック 2022

わがまちハイライト

⑤

2022年は、東根市が発祥のサクランボ「佐藤錦」が1922(大正11)年に結実してから100年となる節目の年となつた。

東根市

サクランボ「佐藤錦」結実100年

担い手決意、100年先も

誘客プロモーションや観光果樹園のスタンプラリーなど記念事業が行われ、関係者は本県果樹のトップランナーの足跡を振り返るとともに、ブランド化と魅力発信への意識を新たにした。

援した。28(昭和3)年に「佐藤錦」と命名して普及に努めた。後に広域的に生産が拡大し、市は2018年、2人に名誉市民の称号を贈っている。結果100年の記念セレモニーは6月、5代目原木

「佐藤錦」を僕たちみんなで作つていこう」と宣言。全国的な人口減少、農家の後継者不足の問題が顕在化する中、新たな担い手が決意を語つたことは未来を照らす光明となつた。

が農林水産省の地理的表示(GI)に登録されるなど0220年にはサクランボ栽培150周年を迎える。積

み重ねた歴史の上に、山形県内のサクランボ関連ではのサクランボの道は続いていくのだろう。

企業規模・業種を問わずに入会いただけます。法人会の輪を広げたいと考えておりますので、皆様のお力添えをお願い申し上げます。

法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体です

本県サクランボ主力品種「佐藤錦」生みの親・佐藤栄助氏は、大正期に「ナポレオン」と「黄玉」を交配させた。苗木商の岡田東作氏はこの新品種を「砂糖のように甘い」と評価し、専門的見地から取り組みを支



「佐藤錦」の結実100年を記念し、セレモニーでくす玉を割る関係者

=2022年6月4日、東根市・天香園

山形新聞 2022年(令和4年)12月14日(水曜日)掲載より
記事: 山形新聞社 東根支社長 小林達也 氏

村山法人会 新規会員募集中!

青年部会・女性部会 部会員同時募集中 「企業の方をご紹介下さい」

企業規模・業種を問わずに入会いただけます。法人会の輪を広げたいと考えておりますので、皆様のお力添えをお願い申し上げます。

法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体です

広報委員

委員長	高橋 和功	(株)ワコ
副委員長	加藤 稔	(有)加藤活版所
委員	高橋 利廣	(有)山東樓
委員	藤井 智範	フジクマ
委員	青木 大作	(農法)大石田漬物組合 (青年部会長)
委員	佐藤 智子	(有)佐藤錦 (女性部会長)